

第43回北海道中学校駅伝競走大会開催要項

- 1、主 催 (一財)北海道陸上競技協会・北海道中学校体育連盟・北海道教育委員会・北海道新聞社
2、後 援 (公財)北海道スポーツ協会・北海道中学校長会
3、協 賛 新得町・新得町教育委員会・新得町体育連盟・十勝毎日新聞社
4、主 管 株式会社クレーマージャパン
5、開 催 期 日 十勝陸上競技協会
6、コ ー ス 令和7年10月18日（土） 雨天決行
サホロリバーサイド運動広場 芝生ランニングコース 上川郡新得町上佐幌西3線16
スタート・ゴール サホロリバーサイド運動広場陸上競技場 「ピラサ」
7、日 程 監督会議 8:20 サホロリバーサイド運動広場陸上競技場 フィールド内
開始式 8:50 サホロリバーサイド運動広場陸上競技場
※開会式は実施しない、主催者・開催地の挨拶程度
競 技 10:00 女子スタート 1部・2部同時スタート
11:10 男子スタート 1部・2部同時スタート
閉会式(表彰式) 13:30 サホロリバーサイド運動広場陸上競技場 「ピラサ」
※簡易な内容で実施する。表彰と主催者挨拶程度
- 8、区間・距離 (1) 男子1・2部 6区間 (18.0km) 1部は全国中学校駅伝大会道予選の部
第1区 (3.0km) 第2区 (3.0km) 第3区 (3.0km)
第4区 (3.0km) 第5区 (3.0km) 第6区 (3.0km)
(2) 女子1・2部 5区間 (12.0km) 1部は全国中学校駅伝大会道予選の部
第1区 (3.0km) 第2区 (2.0km) 第3区 (2.0km)
第4区 (2.0km) 第5区 (3.0km)
- 9、チ ーム 編 成 (1) 男子1・2部 競技者 8名以内 監督 1名
(2) 女子1・2部 競技者 8名以内 監督 1名
- 10、参 加 資 格 (1) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、当該校長が出場を認めた生徒とする。（男女1部参加校のみ）
(2) 年齢は、平成22年4月2日以降に生まれた者に限る。
(3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和7年6月30日までに、北海道中学校体育連盟に申し出ること。
(4) 北海道中学校体育大会に学校教育法第134条の各種学校（第1条に掲げるもの以外）と地域クラブ活動の参加を認める。但し、詳細については北海道中学校体育大会開催基準及び後述の(10)による。
(5) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。ただし、当該自治体において外部指導者の引率及び監督業務の遂行が認められている場合は、その限りではない。
(6) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力などにより、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者（コーチ）は校長から、暴力などによる指導措置がないこと。
(7) チームは、単一学校の生徒で編成されたものであること。但し、実施の事業主体が市町村教育委員会または市町村校長会である拠点校部活動はその限りではない。拠点校部活動の引率・監督は校長または教員が当たるものとする。但し、やむを得ない場合は代表監督・引率を認める。
(8) 外部指導者（コーチ）は校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
(9) 大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動のみに利用するものであるとし、参加者は、この個人情報の取り扱いについて了承するものとする。
(10) 北海道中学校体育大会における参加の特例
①学校教育法134条の各種学校在籍生徒
①学校教育法134条の各種学校（第一条に掲げるもの以外）に在籍し参加を認められた生徒であること。
②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
イ 生徒の年令及び修業年限が我が國の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
イ 北海道中学校体育大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。
②地域クラブ活動に所属する中学生
①地域クラブ活動に所属し、参加を認められた生徒であること。
②北海道中学校体育大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件
ア 北海道中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
イ 生徒の年令及び修業年限が我が國の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
ウ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導

- のもとに適切に行われていること。
- エ 『運動部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の「II新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
- オ 当該競技を管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。
- カ 北海道における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- キ 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
- B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件
- ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 北海道中学校体育大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険などに加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- ウ 北海道中学校体育大会への参加に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
- C 参加を認めない場合
- ア 北海道中学校体育大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
- ③北海道中学校駅伝競走大会参加の特例
- 在籍している学校の所属、または日本陸上競技連盟に登録をしている地域クラブ活動の所属のいずれかで参加できる。いずれの場合も、在籍している学校が所在する市町村より、北海道中学校駅伝競走大会、全国中学校駅伝大会に参加する。ただし、以下の2つの要件を満たす場合は、地域クラブ活動の登録所在地の市町村より参加することができる。
- ① 「地域移行モデル地区や自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブ活動」又は「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」に在籍している場合。
 - ② 在籍している学校に希望する部活動がないこと等の場合において、北海道中学校体育連盟が市町村をまたいだ大会参加を認めている場合。
- リレー及び駅伝については別紙「参加資格」を参照すること。（北海道中体連HP 参照）

■ 「地域移行の受け皿となって入り地域クラブ活動」の定義について（北海道中体連）

「地域移行の受け皿となっている地域クラブ活動」とは、当該団体在籍地等の教育委員会や学校等と連携しながら、地域移行に向けて取組を進めているクラブ（教育委員会の承認が必要）のことであり、複数のチームから一部の選手のみを選抜した形でつくるような地域クラブ活動を意味するものではないこと。

【該当競技・該当種目】

- ・陸上競技リレー・陸上競技駅伝・体操団体・新体操団体・卓球団体・剣道団体
- ・バスケットボール（バスケットボールについては、本競技細則の内容に則ること）

※1 各市町村教育委員会と連携し、域内の学校部活動の地域移行に向けた具体的な取り組みに日常的に参画したり、学校部活動を地域移行させるための団体として指定したりしている団体であること。

※2 域内の中学校の生徒が所属している団体であるということのみを持ってして、「地域移行の受け皿」であるということには該当しないこと。

- 11、競技規定
- (1) 男子1部・女子1部は、1校1チームとする。
同一学校内の生徒でチームを編成し、合同チームは認めない。拠点校部活動はその限りではない。
 - (2) 男子2部・女子2部は下記のチーム編成で出場できる。
 - ① 他校との合同チーム
市町村単位または地方陸協単位を編成の範囲とする。
 - ② クラブチーム
日常的に活動されているクラブであること。
各地区通信陸上後までに結成されたクラブであること。
 - ③ 学校単独チーム
1部にもエントリーがある場合、1チームに限り出場できる。ただし1部チームとのメンバーのダブルエントリーは認めない。
 - (3) 各地区で予選会が実施される場合は、チーム編成（人数）が許す限り、出場することを原則とする。
 - (4) **※駅伝オーダーはFAX送信のみの受付となります。**
所定の用紙を用いて、前日(10月17日(金)12:00)までにFAXにて送信すること。
送信先：新得町民体育馆 FAX番号：0156-64-6154
 - (5) オーダー提出後の区間の変更是原則認めない。但し、医師の診断書がある場合や主催者が配した医事係が判断した場合はその限りではないが、男女とも大会当日午前8時までを期限とする。
 - (6) 区間の途中で走者を交代させることはできない。

- (7) アスリートビブスは大会事務局にて準備する。配布されたアスリートビブスは胸・背部につけられること。1区の走者のみ腰ナンバーもつける。各チームのナンバーは受付締切り後、HPで通知する。
- (8) 引継ぎは主催者が用意したタスキを使用する。
- (9) 走者の伴走は一切認めない。違反した場合は失格の対象となる。
- (10) 競技ではスパイクの使用を認める。(ピンの長さは9mm以下を推奨する)
- (11) 2025年(公財)日本陸上競技連盟競技規則及び駅伝競走競技基準により運営する。
- 12、表彰
- 男女1部2部とも 1位~8位までを表彰する。
男女1部2部とも 各区間の最高タイムを記録した走者に区間賞を授与する。

- 13、申込方法
- 本大会要項・申込書等は、北海道陸上競技協会ホームページ及び十勝陸上競技協会ホームページからダウンロードできる。
- (1) 各中学校(クラブチーム)は、所定の用紙(参加申込書)に記入したものを作成し、参加料(含アスリートビブス代)、その他必要な書類を添えて、各地区中体連専門委員長に申し込むこと。あわせて、各中学校は北海道中体連陸上競技専門委員会HP(<http://hokkaido-rikkyo.jp/do/>)または、十勝陸上競技協会HP(<https://tokachi-tf.sakura.ne.jp>)より参加申込書をダウンロードし、各地区中体連専門委員長にデータを送付すること。
- (2) 各地区中体連専門委員長は、申込書及び参加料を確認の上、総括申込書・送金内訳表を作成し、**9月22日(月)**までに下記の大会事務局に申し込むこと。また、各中学校(クラブチーム)の申込データを集約し、E-mailにて送付すること。なお、参加料(含むアスリートビブス代)については下記振込先に振り込むこと。

① 申込先	〒080-0272 河東郡音更町字下士幌北2線東25 音更町立緑南中学校内 「第43回北海道中学校駅伝競走大会」事務局	
E-mail	entry@ivv.ocn.ne.jp	問い合わせTEL 0155-31-3791 音更緑南中学校 西田まで
② 参加料	1チーム 一部 12,000円	二部 8,000円
③ 振込先	ゆうちょ口座からの振込の場合 記号 19090 番号 50387991 名義名 トカチリクジョウキヨウギキヨウカイ	
他金融機関からの振込の場合 ゆうちょ銀行 店名: 九〇八 店番: 908 預金種目: 普通預金 口座番号 5038799		

※ 依頼人の欄には地区中体連名を必ず記入ください。

※ 現金書留は不可

- 14、監督会議
- 競技会当日の朝、8時20分より、陸上競技場フィールド内で行う。監督は必ず参加のこと。
- 15、その他

- (1) 開会式は行わず、開始式を行う。優勝旗・準優勝旗の返還と主催者挨拶程度の内容とする。併せて、閉会式も入賞チームのみの参加で表彰式のみの簡易な形式で行う。
- (2) スタート時のコース抽選は大会事務局が行う。ただし、前年度入賞チームはシードする。
- (3) 締め切り後のナンバーカードやスタートレーンの抽選結果、各種連絡事項は大会ホームページに掲載するので確認すること。
- (4) 本大会での、男女1部の優勝チームを第33回全国中学校駅伝大会への北海道代表とする。
- (5) 本大会参加者は、事前にスポーツ傷害保険等に加入すること。
- (6) 1部と2部のチームの区別は、ナンバーカードの下地と文字の色で区別する。
- | 男子 | 下地 | 文字 | 女子 | 下地 | 文字 |
|----|-----|-----|----|-----|-----|
| 1部 | 白色地 | 黒文字 | 1部 | 白色地 | 赤文字 |
| 2部 | 青色地 | 白文字 | 2部 | 赤色地 | 白文字 |
- (7) 監督会議は必ず出席すること。※欠席の場合出場できない。
- (8) 駅伝競技終了後、当日参加しない登録メンバー(補欠)選手での友好レースを実施する。
男子3.0Km、女子2.0Km 詳細は友好レース要項をご確認ください。
- (9) 大会に関する情報は、北海道中体連陸上競技専門委員会HP、十勝陸協HPで随時更新するので、必ず確認し参加すること。